

はち便り

6月号

みなさん、こんにちは。このお便りを読むときは、少しずつ中学校での学習が再開されていると思います。とはいえ、ほとんどの中学校では通常の活動ができず、各教科の学習はもちろんのこと、部活動や学校行事も延期や中止を余儀なくされていることでしょう。今回の新型コロナウイルス感染症の流行は前代未聞の出来事であり、今後も予断を許さない状況が続きます。引き続き、体調管理に十分気を付けてください。

さて、そうは言っても中学3年生のみなさんは高校受験に向けての準備も進めなくてはなりません。しかし、来春の入試状況について現時点では全くわかりません。文部科学省から全国の教育委員会に出題範囲等において配慮を求める通知を出しているようですが、具体的にどのような配慮がなされるかは不明です。



じゃあ、どうすればいいの？

答えは「できるだけ例年の中学3年生と同じように学習を進めておく」しかありません。入試の形態がどうなったとしても、例年通りの準備をしてきた生徒が不利になることはありえないからです。

みなさんの志望校は、いわゆる「難関校・上位校」と呼ばれるような高校でしょう。これらの高校は「中学校の学習内容をしっかり理解している生徒」、別の言い方をすれば「この休校期間も自学自習をしっかりとってきた生徒」を求めているはずです。そういう意味では、**3月以降の約3ヶ月間をどう過ごしてきたかが**、みなさんの入試結果に大きく影響を及ぼすことは間違いありません。



えっ、正直油断してた...

そう思った方もいるかもしれません。でも、入試まではまだ半年以上あります。今からの努力次第で、「難関校・上位校」を狙うことは決して不可能ではありません。

ただし、**重要なのは「正しい努力をすること」**です。みなさんの現時点での学力や志望校によって、今後の学習方法も大きく変わってきます。

「正しい努力や学習」とはどういうものか、相談したい方は遠慮なくZ会進学教室に連絡してください。受講の有無に関わらず、進路について真剣に考えている方の相談には可能な限り対応します。

冒頭に書いたように、この数ヶ月月間に起こった出来事は前代未聞です。しかしながら、活動を制限されたという点では、みな大きくは変わりません。**大事なのはこれまでの過ごし方と今後の過ごし方。前者はもう変えられませんが、後者はいくらでも変えられます。** このお便りを読んだみなさんが、この機会にこれからどうすべきかを真剣に考えることを期待しています。

6月のスケジュール

日	曜	受付	授業	講演会など
1	月	14~21		
2	火	休室		
3	水	14~21		
4	木	14~21		
5	金	14~21		
6	土	14~21		
7	日	10~17	6月①	
8	月	14~21		
9	火	休室		
10	水	14~21		
11	木	14~21		
12	金	14~21		
13	土	14~21		
14	日	10~17	6月②	
15	月	14~21		
16	火	休室		
17	水	14~21		
18	木	14~21		
19	金	14~21		
20	土	14~21		
21	日	10~17	6月③	
22	月	14~21		
23	火	休室		
24	水	14~21		
25	木	14~21		
26	金	14~21		
27	土	14~21		
28	日	10~17	6月④	
29	月	14~21		
30	火	休室		

Z会進学教室は6/7より 対面での授業を再開いたします

政府等の発表・要請次第で予定を変更する
可能性があります。最新の情報はZ会の教
室Webサイトでご確認ください。